

令和2年度 第1回 防府市農林業政策懇話会での意見及び提案等一覧

分類	No.	ご意見
ひと	1	農林業の知と技の拠点に新たに土地利用学科が設置されることから、防府市でも土地利用型の学生を受け入れられる体制づくりが必要
	2	JA葉物部会は生産者も若い方が多く、新規就農の受入体制もうまくいっていると聞いている。そのようにうまくいっているパターンを、他の品目に横展開してほしい
	3	兼業で農業を営んでいたが、今年から地元の法人に農地を預けることにした。草刈も大変で、子供たちもなかなか手伝ってくれなくなった
もの	4	ウンカ、台風等の影響による水稻農家への支援等について早めの対策をお願いしたい
	5	水稻の台風被害軽減のため、早く作付けしたいが、水の利用開始時期が遅いので専用水路が欲しい
	6	離農の原因は農機具の維持が困難なことに一因があり、玉葱機械以外の土地利用型の農機具レンタルにも取り組んで欲しい
	7	市民でも天神みかんを知らない方が多く、もっとPRが必要
	8	春菊などもブランド化に取り組まれているが、PRや販売の方法に工夫が必要。加えて、玉葱や白菜にも力を入れてPRしていく必要があるのでは
	9	防府市がブランドを大切にしているのであれば、玉葱などの新たなブランドも良いが、まずは、今あるブランドをしっかりと認知してもらうことが大切ではないか
	10	美味しさや鮮度などの価格以外の価値を伝え続けていくことで、ブランドの価値を高めていきたい
	11	生産者の思いや声をお客様に伝え、共感していただき、地産地消を進めることで、商品価値も上がり、価格もついてくるよう販売力の強化に努めていく
	12	青果市場に出荷する方が減少しており、買受人も後継者がいない。半世紀続いているので寂しい思いがする
	13	例年、年末に向けてきゅうりの価格は上がっていたが、今年は値が付かない。ものは去年より良いが、直売所でも売れず、コロナの影響を感じる
	14	施設の温度管理のための重油が高騰しており厳しい状況。なにかしら行政からの支援はないだろうか
	15	耕畜連携の交付金制度の安定化を望む
	16	竹などはチップやパウダーなどが流行っているので、そういうものができる施設や機械などの導入支援を検討していただくと非常に助かる
	17	ふるさと納税の返礼品に地元の農産物等の活用をお願いしたい
土地	18	牧場付近に農地を借用し飼料用米を作付けしているが、第2種農地のため、農地転用が可能で売却の話が出ている。せっかく作っている農地がなくなるとするのは痛手
	19	森林環境譲与税を活用した一貫作業の促進及び荒廃した森林の混交林への誘導事業を進めることにより、森林の有する多面的機能の発揮に繋がり、雇用の持続的確保にも繋がる
	20	森林に囲まれて柑橘をやっているが、放任園からの雑木が増えており、日当たりに影響があるので伐採している。また竹も非常に増えているが、伐採も個人では限界がある
	21	渡りガラスの被害が大きく本当に困っている